

令和5年度 第2回SJAC講演会を開催

(一社)日本航空宇宙工業会(SJAC)は去る11月1日(水)、英国Renaissance Strategic Advisors(RSA)社のMichael Formosa氏(Managing Partner)、Phil Maroun氏(Principal)を迎え、日本企業の国際市場への参入について解説を頂く講演会を開催した。

Michael Formosa氏による「Modes of Engagement in Multinational Collaborative Production : Opportunities for Japanese Industry (国際共同生産への参画形態：日本企業の参画機会)」では、脅威の増大に各国政府が対応している世界の防衛市場の状況が防衛予算増額の動きと併せて解説された。その上で、国際協力を推進する要素と防衛市場への影響が説明され、影響の一つとして、脅威増大の場合にはサプライチェーンは事業戦略として製造手段に冗長性を持たざるを得ず、その結果、規模の経済への動きが抑制され価格上昇が起きる、と指摘された。また、日本の国際協力参画においては、協力関係にある国家間での規制制度、産業政策、防衛技術開発についての調整が課題と説明された。

Phil Maroun氏による「US Military Aircraft Sustainment : Opportunities and Challenges for Japanese Industry (米軍機の整備：日本企業の参画機会と課題)」では、米軍機の維持整備について、顧客(米国政府)や契約業者における実施状況を説明した上で維持整備のマーケットをセグメントに分け、夫々のセグメントでの日本企業の参画機会の可能性について、主要な機体プログラムでの可能性の評価とともに述べられた。最後に、日本企業が参画をめざす場合の方向性が示唆された。

今回は資料を事前配布の上で英語での講演会としたが、当日は15社/23名が参加し活発な質疑が行われ関心の高さが窺えた。今後も時期を得たテーマ・地域を取り上げ会員企業への情報提供を図っていく。



Michael Formosa氏



Phil Maroun氏

[(一社)日本航空宇宙工業会 国際部 部長 中西 英全]